

Campus Life 134

December 13, 2024 No.134

<http://www.hosei.ac.jp>

来てびっくり多摩で箱 OCT 19TH 20TH

第77回 多摩祭 開催しました!

今年で 77 回目を迎える多摩キャンパス大学祭 (通称「多摩祭」)。今年のテーマは「来てびっくり多摩で箱」。昨年は使用できなかった大教室 A 棟でライブが行われたり、屋外ステージをセンタープラザに設置するなど最大規模での実施となりました。まさにびっくり!多摩で箱ですね!そんな「多摩祭」の様子をお伝えします。



実行委員長からのコメント

自主法政祭実行委員会多摩地区 (通称「多摩実」) は 2023 年12月から新体制となり、約10 か月かけ第77回「多摩祭」を作り上げました。総勢 250 名となる多摩実、その委員長に「多摩祭」後のコメントをいただきました。



第 77 回自主法政祭実行委員会
多摩地区 委員長
清水 雄大

今年度は、「来てびっくり多摩で箱」をテーマに掲げ、ご来場いただいたからこそ得られる新たな驚き、発見を通じ、すべての皆様楽しんでいただける多摩祭を目指し、実行委員一丸となって準備、運営をしてきました。多摩キャンパス、多摩祭ならではの魅力を存分に活かした企画の数々、また学生が主体となって創り出し、紡ぎだす様々な想い、これらを一人でも多くの皆様に楽しんで、そして感じ取っていただけたのであれば幸いです。参加者、来場者は合わせて 11000 人にのぼり、企画規模、参加団体数、来場者数ともに、過去最大規模の多摩祭として実現することができました。私自身にとっても思い出に残る「最高の多摩祭」となりました。最後になりますが、開催にあたり、ご尽力いただきました全ての皆様にこの場をお借りして、心より感謝申し上げます。

当日の様子をご紹介します!

今年の参加者は 2 日間で、なんと 1 万人超え!とても盛り上がりました!
主に参加学生団体の様子をご紹介します!



今年の屋外ステージはセンタープラザ。学生団体によるパフォーマンスやお笑い芸人によるライブが行われました。経済学部棟ステージよりも開放感があり、多くの来場者が集まっていました。



昨年ステージがあった経済学部棟ステージにも屋台が置かれ、学生団体だけでなく地域のお店も複数出店しました。また、初めてキッチンカーにも来ていただき、いろいろな味が楽しめました!



誰でも楽しめる 実行委員企画！

縁日やどうぶつえんといったお子さんに人気の企画から、福引やお笑い、花火といった大人たでも楽しめる企画が大集結！

どうぶつえん企画

円芝では、毎年大人気の「どうぶつえん」企画。蛇を首に巻いたり、ひよこを手のひらに乗せたりと癒されている姿が印象的でした。



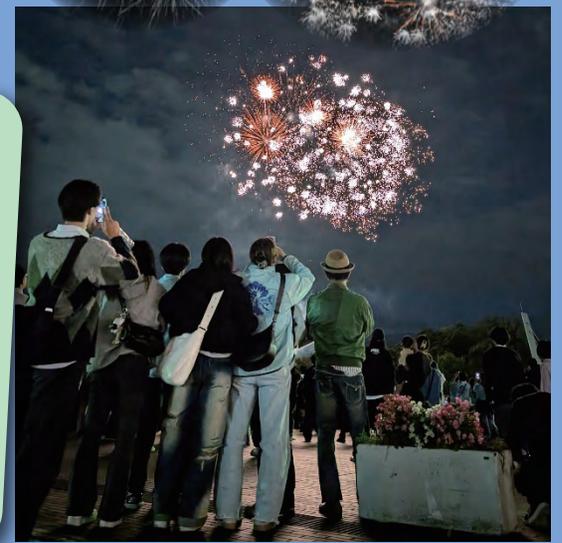
多摩ナイト企画 キャンドル

夕方から点灯されたモニュメントで、「エモい」写真をとる学生の姿も



多摩ナイト企画花火

今年も感動的な音楽とともに打ち上げられました。打ちあがった後には「多摩祭サイコー」との声も！



お笑い企画

コロコロチキチキベッパーズ、ネルソンス、デニスのライブ！来場者もととても多く集まりました。



縁日企画・福引企画

社会学部食堂では縁日が行われ、子どもから大人まで射的などを楽しみました。また、福引ではいろいろな景品を楽しみにセンタープラザに行列ができました。



多摩祭の裏側、のぞいてみませんか？



昨年12月から新体制となった多摩祭実行委員。そんな多摩祭のメンバーたちは委員長・副委員長・経理・総務局・企画局・情宣局・渉外局に分かれ、多くの準備をしてきました。準備の様子をほんの一部ご紹介します！

屋台の安全を守る「食品衛生責任者」



当日はプレートの前で安全祈願を行いました！

多摩祭で多くの学生団体が出店する屋台。その裏には、安全で安心な食の提供を目指した努力があります。「食品衛生責任者」の資格は取得する必要はありませんが、実行委員は夏休み前から講座を受講し、知識を身につけました。

資格を取得するだけでなく、提供する食品の衛生チェックや調理環境の確認も徹底。

こうした努力が、来場者が安心して楽しめる大学祭の実現につながっています。おいしい料理の背景には、実行委員たちの見えない努力があるのです。

備品管理の徹底が支えるスムーズな運営

多摩祭で使われる備品は膨大な数にのぼります。夏休み期間中、実行委員たちは学内の備品を一つひとつ確認し、数や状態を細かくチェックしました。

また、前日準備では備品ごとにナンバリングを行い、どの団体に何を貸し出したかを記録し管理。返却時にも効率的に対応できる仕組みを整えました。

こうした地道な作業のおかげで、必要な備品がスムーズに行き渡り、企画が問題なく進行。見えないところでの準備が、多摩祭全体の円滑な運営を支えています。



新しい三方幕テント導入で 深まったチームワーク



今年から導入された三方幕テントは、安全性向上のためのものですが、これにより設営計画に大幅な変更が必要となりました。必要なテントの数や配置場所を一から見直すため、実行委員たちは夏休み期間中も、夜遅くまで調整を繰り返しました。限られた予算とスペースの中で全団体が使用できるよう工夫し、計画を立案。前日準備時、スムーズに設営が完了したのは、委員たちの綿密な準備のおかげです。

試行錯誤の末に完成した新しい設営ルールが、安心安全な多摩祭を支えています。

地域と未来をつなぐ広報活動

多摩祭を多くの人に楽しんでもらうため、実行委員たちは広報活動にも力を入れています。7月にはポスターを完成させ、オープンキャンパスで配布し、受験生に大学祭の魅力アピール。



また、地域住民にも参加を呼びかけるため、「相原ふれあいフェス」にも参加し、PR活動を行いました。SNSを活用した情報発信も強化し、多世代にわたる参加を目指しました。

こうした取り組みが、多摩祭を地域や未来とつなげる架け橋となり、当日の賑わいにつながっています。

課外教養プログラムに参加しよう！

課外教養プログラムとは？ 正課授業だけでは補いきれない法大生の多様なニーズに応えるため、「スキルアップ」「古典芸能」「スポーツ観戦」など幅広いテーマで開催されるプログラムです。ほとんどのプログラムを課外教養プログラムプロジェクト（通称「KYOPRO」）という学生スタッフが企画から運営まで行います。2023年度は44のプログラムに約1,200名が参加しました。

2024年度実施報告

津久井湖ウオーキング
～多摩キャンパスの周りの魅力を知ろう～
4月27日(土) 13:00～15:30
集合：法政多摩キャンパス 解散：津久井湖水の死地

新入生大歓迎！！
美しい津久井湖の周りで散歩をしませんか？

対象：本学学部生
定員：先着順20名
持ち物：なし

お申し込みはこちらから
QRコード
@tsu.hosei.ac.jp

楽器好き 集まれ!
「世界の楽器と音楽文化に触れてみよう！」

日時 9月9日(月)10～13時
開催場所 国立音楽大学 正門前 (国立音楽大学4号館1階)
対象 本学学部生 30名
定員 先着順20名
参加費 無料

お申し込みはこちらから
QRコード
@tsu.hosei.ac.jp

世界の楽器と音楽文化に触れてみよう！

- ◇日時：2024年9月9日
- ◇場所：国立音楽大学楽器学資料館
- ◇参加者数：18名

参加者にとって、楽器が持つ背景や文化、現代にある楽器との違いなどを考えるきっかけとなり、非常に有意義な時間になったと思います。本プログラムには、楽器を演奏した経験がある人もない人も参加していましたが、互いに楽器というテーマを学び、自己紹介やグループワークで好きな音楽などの話をすることで、学生間の交流も深まったと感じます。

社会学部社会政策科学科2年 池田希咲



見て聞いて学ぶ 動物愛護の軌跡とこれから



- ◇日時：2024年9月19日
- ◇場所：ピースワンコ・ジャパン あきる野譲渡センター
- ◇参加者数：10名

参加者の中には犬の飼育経験がある人が多く、自身の経験と重ねながら保護活動についての講義を聞くことで、当事者意識を持った上での理解が促されたのではないかと思います。

今回のプログラムを通して、動物保護活動に興味関心を持ち、その実態や課題に対して「自分にできることは何か」を考えるきっかけになれば幸いです。

社会学部メディア社会学科1年 石原詩乃

見て聞いて学ぶ
動物愛護の軌跡とこれから

「動物保護活動」って何だろう？私たちにできることは？
犬の保護活動を行っている現場を見学しながら人と動物の共生について考えよう

日時 9月19日(木) 11:00～13:00
場所 ピースワンコ・ジャパン あきる野譲渡センター (東京あきる野市上杉郡00番地内「わんタフルネイチャービレッジ」)
対象 本学学部生
定員 先着順20名
参加費 無料

お申込はこちらから
QRコード
@tsu.hosei.ac.jp

バレエの魅力とその歴史について知ろう!

NOVEMBER 15TH
13:00～14:30

場所 法政大学多摩キャンパス 総合棟4F多目的教室
対象 本学学部生 定員30名
参加費 無料
講師 永井 玉藻先生
白百合女子大学 慶応義塾大学 桐朋学園大学非常勤講師

お申し込み方法
QRコード
@tsu.hosei.ac.jp

KYOPRO 学生スタッフ 募集中!

大学の教職員と一緒に課外教養プログラムを企画・運営するKYOPRO 学生スタッフを募集しています。学年を問わず、いつでもだれでも、やりたいと思ったときに加入できます。現在、多摩キャンパスの学生スタッフは約30名で週に1回程度ミーティングを行っています。

「自分でプログラムを作ってみたい!」と思った方はもちろん、「大学生活で何かに挑戦してみたい!」という方もぜひお問合せください!

◆こんな人におすすめ◆

- ・プログラム作りを通してスキルアップしたい!
- ・色々な人と話がしたい!
- ・新しいことに挑戦してみたい!
- ・他キャンパスの学生と繋がりたい!

興味のある方へ!



多摩 KYOPRO LINE



KYOPRO Instagram

各キャンパス学生生活課

- 多摩：EGG DOME 2階 042-783-2152
- 市ヶ谷：外濠校舎 1階 03-3264-9475
- 小金井：管理棟 2階 042-387-6011

